

別記様式(第9条関係)

(その1)

政務活動費収支・実績に関する報告書

令和2年3月31日

(宛先)飯塚市議会議長

会派名  
経理責任者名  
(又は議員名)

市民クラブ  
坂平 末雄



令和元年度 政務活動費収支・実績に関する報告について

飯塚市議会政務活動費の交付に関する条例第9条第1項の規定により、次のとおり  
令和元年度 政務活動費 収支・実績報告書を提出します。

令和元年度 政務活動費収支・実績に関する報告書

1 収入  
政務活動費 1,320,000 円

【内訳 40,000円×11カ月×3人】

2 支出 963,035 円

3 残額 356,965 円



(その2)

(単位：円)

項目	金額	内訳		備考
		科目	金額	
研究研修費	10,560	会場費	0	大会参加 R元. 10. 29 ・長崎県長崎市
		講師謝金	0	
		出席者負担金・会費	0	
		交通費	7,560	
		宿泊費	0	
		その他の経費	3,000	
調査旅費	443,520	交通費	306,720	視察 R元. 7. 17~19 ・北海道東川町 ・北海道岩見沢市 ・北海道千歳市
		宿泊費	79,800	
		その他の経費	57,000	
資料作成費	0	印刷製本費	0	
		翻訳料	0	
		事務機器等購入費	0	
		リース代	0	
		その他の経費	0	
資料購入費	0	資料購入費	0	
広報費	508,955	広報紙等印刷製本費	316,800	(平山悟)
		送料	189,411	(平山悟)
		会場費	0	
		その他の経費	2,744	(平山悟) ゆうメール用タックシール
広聴費	0	会場費	0	
		印刷製本費	0	
		その他の経費	0	

備考

- 1 備考欄には主たるものを記入すること。
- 2 領収書その他具体的に支出の内容を明らかにした書面の証拠書類を添付すること。





林 活 第 2 号  
令和元年 9 月 4 日

各市町村議会  
森林・林業・林産業活性化促進議員連盟 会長 様  
(議会事務局付)

福岡県森林・林業・林産業活性化促進議員連盟  
会長 江藤 秀之



「森林・林業・林産業活性化九州大会」の開催について (御案内)

時下、ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

また、平素から林活議連の活動と森林・林業・林産業の活性化に関しまして、格別の御尽力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、九州の森林・林業活性化促進議員連盟と林業関係者が一堂に会し、森林・林業・林産業の活性化と山村地域の振興を図ることを目的とした標記大会を下記のとおり開催いたしますので、貴林活議連の皆様にご参加いただきますよう御案内申し上げます。

参加申込につきましては、福岡県林活議連で取りまとめますので、別紙参加申込書にて、令和元年 9 月 20 日(金)までにお知らせいただきますようお願い申し上げます。

なお、経費として参加議員一人当たり 3 千円を助成することとしておりますので、大会終了後に別添の助成金申請(請求)書により御請求ください。

記

- 1 日 時 令和元年 10 月 29 日(火)  
開場：12 時 30 分 開始：13 時 00 分 (オープニングイベント)
- 2 場 所 長崎市民会館 文化ホール  
(長崎市魚の町 5-1)
- 3 その他 詳細につきましては別紙を御参照ください。

【お問い合わせ先】

福岡県林活議連事務局

〒812-8577 福岡市博多区東公園 7-7

担当：福岡県農林水産部林業振興課 池田・和田・花島

電話：092-643-3534(直通) FAX：092-643-3541

E-mail: rinshinko@pref.fukuoka.lg.jp

福岡県 農林水産部 林業振興課(林活議連事務局) 栢島 様

**FAX 092-643-3541** または

**E-mail: rinshinko@pref.fukuoka.lg.jp**

(TEL 092-643-3534)

林活議連名	飯塚市
担当部署	議会事務局
担当者名	安藤 良
TEL	0948-22-0214
FAX	0948-28-1251
E-mail	giji@city.iizuka.lg.jp

「森林・林業・林産業活性化九州大会」の参加について  
(参加申込書)

No.	役職	氏名	ふりがな	交通手段
1	副議長	坂平 末雄	さかひら すえお	公共交通
2		田中 武春	たなか たけはる	公共交通
3		佐藤 清和	さとう きよかず	公共交通
4		道祖 満	どうそ みつる	公共交通
5				
6				
7				
8				
9				
10				

※ 「交通手段」欄には、借上バス、自家用車、公共交通の別を記入してください。

令和元年11月13日

福岡県森林・林業・林産業活性化促進議員連盟 会長 殿

飯塚 市 議連

会 長 奥山 亮一 (印)  
(又は)  
事務局長 \_\_\_\_\_ 印

「森林・林業・林産業活性化九州大会」参加助成金申請（請求）書

令和元年10月29日（火）の標記大会に参加したため、下記のとおり助成金を申請（請求）します。

記

参加議員数（別紙名簿のとおり）	4名	
助成金申請（請求）額	12,000円	
振込先	銀行（農協）名	飯塚信用金庫
	支店（出張所）名	新飯塚支店
	預金種別	普通
	口座名義人（ふりがな）	せいむかつどうひ しみんくらぶ さかひら すえお
	口座番号	1254600

※参加議員名簿を添付してください。

問い合わせ先

飯塚 市議会事務局

（担当：安藤）

電話番号 0948-22-0214





(別添様式3)

政務活動費 調査旅費等報告書

( 会派 (議員) 名 市民クラブ 坂平 末雄 )

日程		令和元年 7月17日 から 令和元年 7月19日 まで 3日間	
日時	視察地	目的・概要	所感等
7月17日 (水) 14:00 ～16:00	北海道 上川郡東川町	東川町立東川日本語学校について	<p>2009年に東川町短期日本語・日本文化研修授業を開始し、2014年までにおよそ1000名の受け入れを行った実績を踏まえ、2015年に東川町立日本語学校を開校した全国唯一の公立の日本語学校であった。</p> <p>他の民間日本語学校と比較し、奨学金制度が充実していることと豊かな自然のもと学習に集中できることが特徴として挙げられた。</p> <p>学生の進路としては、卒業後に帰国する学生が大半であるものの、国内の大学や専門学校への進学、企業への就職を希望する学生も増えてきているとのことであった。</p> <p>本市でも、人材確保のため東南アジアを初めとした、外国人就労者の受け入れを推進しているため、学校跡地等を活用して、同様の事業を行うことができないか検討を進めるべきであると感じた。またこういった事業を進めていくことで、国際化の推進、市の魅力向上にもつながることを実感した。</p>

日時	視察地	目的・概要	所感等
7月18日(木) 13:30 ～15:00	北海道 岩見沢市	健康経営都市について	<p>岩見沢市では、健康経営都市を目指し、総合戦略の基本目標にも「市民一人ひとりが健康で生きがいを持ってくらせる健康経営を实践するまち」を示している。その他、健康経営都市宣言や総合計画の将来の都市像にも、「健康経営都市」という文言が入るなど、市全体として目標に向かって取り組んでいる体制が見られた。</p> <p>事業としては、健康ひろばで毎日行う健康測定や、週に一度行う健康チェック、また健診料金を低価格にするなどして、健康づくりを身近に行えるよう工夫がなされていた。</p> <p>本市でも、健幸都市を目指し、街なか健康ひろばや保健センターなどで同様の取り組みが行われているものもあるが、より積極的に広報活動等を行い、市全体で「健幸づくり」に取り組むべきであると感じた。</p>

日時	視察地	目的・概要	所感等
7月19日(金) 10:00 ～11:30	北海道 千歳市	千歳市防災学習センター『そなえる』について	<p>本学習交流施設は、市民、ボランティア、防災関係機関が相互に連携し、防災学習や防災訓練等を実施できる施設として、平成22年にオープンした施設である。また、本施設だけでなく、「学びの広場」や「防災の森」があり、施設内外で災害を学んだり、体験できる内容となっている。</p> <p>千歳市では研修や座学だけでなく、屋外でより実践的な災害訓練ができることが強みであると感じた。自主防災組織や小学生などが体験することで、市民意識の向上が図られているので、本市でも防災センターを中心に、市民が積極的に参加できる体験会や学習会を行わなければならないと感じた。</p>

## 政務活動費 調査旅費等報告書

( 会派 (議員) 名 市民クラブ 瀬戸 光)

日程	令和元年 7月17日 から 令和元年 7月19日 まで 3日間		
日時	視察地	目的・概要	所感等
7月17日(水) 14:00 ～16:00	北海道 東川町	東川町立東川日 本語学校につい てについて	<p><u>設立経緯</u></p> <p>2009年に東川町短期日本語・日本文化研修事業を開始。2014年まで5年間でおよそ1000名を受け入れ、東川町の自然環境や文化的地理的な環境を生かすとともに、日本語教育を通して世界各国と交流をすることで多文化共生社会の実現を推進していくべきと考え、全国初となる公立日本語学校の設置許可申請を札幌入国管理局に対して行い2015年に日本語教育機関として許可を受ける。</p> <p><u>特徴</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全国で唯一の公立日本語学校</li> <li>・奨学金が充実(1年コース80万円、半年コース40万の約半額を奨学金と町の補助)</li> <li>・旧東川町小学校校舎の跡地を利用</li> </ul> <p><u>授業内容</u></p> <p>1コマ45分を1日4コマ行い、テキストは受講者のレベルや期間に応じて選定し「読む」「書く」「聞く」「話す」を総合的に伸ばす授業を行う。また日本文化授業として、茶道 日本舞踊 陶芸 写真を学んだ、北海道の自然環境を肌で感じ理解を深める学習を行う。</p> <p>この事業は黒字ではあるが、卒業後は県外の大学や自国に帰る学生が大半を占めるため、増やしていくのが課題である。</p> <p>飯塚市も含め全国的に人口減少時代の中、外国人就労者の受け入れを行っていかなくてはならないと感じているが、学生として受け入れてからの定住の場合は学校としての財政面での黒字化も必要となるため、就労者として受け入れて</p>

			定住と共に 語学や文化を学ぶ環境の整備をすることで 働き手不足の解消にも繋げることも、一考の余地がある。
日 時	視察地	目的・概要	所感等
7月18日(木) 13:30 ~15:00	北海道 岩見沢市	健康経営都市について	<p><u>健康経営とは</u> 企業が従業員の健康に配慮することによって、経営面においても大きな成果が期待できる。ことを念頭に、健康管理を経営的な視点から考え、戦略的に実践。</p> <p><u>岩見沢市における健康経営都市の動き</u> ・岩見沢市総合戦略…市民ひとり一人が健康で生きがいを持ってくらせる健康経営を実践 ・第6期岩見沢市総合計画の将来都市像…人と緑とまちがつながり ともに育み未来をつくる 健康経営都市を目指す</p> <p><u>岩見沢市が目指す健康経営都市とは</u> ・医療や介護等の公的サービス、健康診査やガン検診などの「まもる」健康 ・市民自ら健康づくりを進める「つくる」健康 ・環境づくり、人、地域、企業や啓発などを通じてこれらを「つなぐ」健康</p> <p>いわみざわ健康広場には、健康診査スペース、健康コミュニティスペース、相談スペース、外には健康診査バススペースを設け、毎日、健康測定、曜日毎に健康チェック(保健師、管理栄養士、歯科衛生士による相談)や北海道大学と連携して乳幼児の健康測定や介護予防体操を実施。また国保加入者、後期高齢者、生活保護者、市民税非課税者には健康診査やガン検診を無料で行っている点においては 飯塚市も受診率の向上のための施策として考えていかなければならない課題のひとつと考える。</p>

日時	視察地	目的・概要	所感等
7月19日(金) 10:00 ～11:30	北海道 千歳市	千歳市防災学習センター『そなえる』について	<p><u>施設建設の経緯</u></p> <p>市街地の三方を自衛隊施設が取り囲むような形状で、市街地の緑周部には装軌車両の戦車が頻繁に通行しており、一部住宅地を通り沿線住民からの騒音や振動による被害などが寄せられることから、課題解決に努めていたが、更なる改善要望がされていた。</p> <p>国が平成14年度に防衛施設周辺地域の発展に貢献する高額の補助制度として「まちづくり構想策定支援事業」を新たに創設したため、市の総合計画である防災対策の推進や自主防災組織の充実の観点から、住民との議論を踏まえ、防災学習交流施設の整備。</p> <p>総事業費約21億…国庫補助金75%</p> <p><u>施設の概要</u></p> <p>防災学習交流施設は、総面積8.4haでA、B、Cの3ゾーンからなり「学ぶ」「体験する」「備える」をテーマに防災訓練をはじめ、ロープ訓練、雨水調整池と消化体験や救出体験、そしてキャンプにも利用できる、調整池も兼ねた野営生活訓練広場、湧き水を利用した河川災害訓練広場と土のう訓練広場、アスレチックを備えるサバイバル訓練広場など共同体験ができる広場となっている。</p> <p>飯塚も昨年、豪雨被害を受けるなど、近年は全国各地で頻繁する自然災害を教訓に、市民には災害から自身の身を守る自助や共助、公助などについて、防災訓練や防災講座、防災イベントなどにより、災害模擬体験を通じて、より一層の関心を高めることが必要である。</p> <p>その点でいうと、千歳市の防災学習交流施設は充実するため、千歳市の人口約96000人に対して年間平均で約4万人が利用と、防災意識の高さが伺える。それと共に飯塚市も自衛隊施設があり周辺地域発展のモデルケースとしても参考になる。</p>

(別添様式3)

政務活動費 調査旅費等報告書

( 会派 (議員) 名 市民クラブ 平山 悟)

日程	令和元年 7月17日 から 令和元年 7月19日 まで 3日間		
日 時	視察地	目的・概要	所感等
7月17日 (水) 14:00 ~16:00	北海道 東川町	東川町立東川日本語学校について	<p>今日、日本は外国人労働者の受け入れ拡大で多文化共生が課題となる中、人口8千人の北海道東川町が官民一体で留学生を受け入れ、町立の日本語学校を設立し、若い人が増える仕組みを作り、人口減対策にもなっていると聞き、視察に行きました。</p> <p>視察に行く前に頭をよぎったのが、2016年に『留学生に不法就労あっせん』と直方市の日本語学校がテレビや新聞で取り上げられていたことを思い出しました。</p> <p>現地に着いて、東川町立東川日本語学校の説明を受けて、私は3つの質問をしました。</p> <p>1つ目は2015年10月1日に開学し、今日まで1回でも生徒が不法就労をし、問題が起きたことはないか、また、町民と大きなトラブルは無かったか。2つ目は学生の募集について、東川町が委託している海外5カ所の支援事務所のシステムについて。3つ目はイスラム教徒の食事について。</p> <p>それに対して、全国初で唯一の公立の日本語学校であり、学校経営には総務省から特別交付税が8割出ている。海外5カ所の支援事務所も1カ所年間200万円~500万円を払い、紹介料も払っている。イスラム教徒の食事も問題ない。海外の支援事務所が日本語力を磨いて、自国での就職に結びつけようとする学生、日本での進学・就職を希望する学生を紹介するので、不法就労や町民とのトラブルは一度もない。との回答がありました。</p> <p>私はこの答えを聞いて、飯塚市も国からの特別交付税が受けられるのなら、日本語学校を開学し、技能実習生や飯塚市に働きに来ている多くの外国人が日本語を学べる環境を整え、市内</p>

			での就職や定住人口の増加につなげることを検討してはと思いました。
日 時	視察地	目的・概要	所感等
7月18日(木) 13:30 ~15:00	北海道 岩見沢市	健康経営都市について	<p>岩見沢市が目指す「健康経営都市」とは、医療や介護等の公的サービス、健康診査やがん健診などの「まもる」健康。市民自ら健康づくりを進める「つくる」健康。環境づくり・人・地域・企業や啓発などを通じてこれらを「つなぐ」健康。これらの3つの健康から、『人もまちも元気で健康』を目指しています。</p> <p>具体的な取組みとして、北海道大学COIと連携し、10年後、どのように社会が変わるべきか、人が変わるべきか、その目指すべき社会像を見据えたビジョン主導型の研究開発を支援しています。</p> <p>「クチトレ」というトレーニングギアを使ったトレーニングでは、生きる力の基礎をお口からということで、口の周りの筋力を高めることで、食事ではよく噛んで自然に飲み込むことができ、睡眠では仰向けでぐっすり眠れるようになる。脳に損傷を受けたことで口から食べることができなかった高校生が、1日10回を目標にこのトレーニングをしたところ、わずか3カ月目には三食口から食べられるようになったと聞き、感激しました。</p> <p>クチトレモニター調査による効果検証は、2019年度から1年半をかけて実施することです。</p> <p>この検証結果を追いかけ、効果的であれば本市が目指す「健幸都市」に取り入れることを検討してはどうかと思いました。</p>
日 時	視察地	目的・概要	所感等
7月19日(金) 10:00 ~11:30	北海道 千歳市	千歳市防災学習センター『そなえる』について	<p>千歳市防災学習交流施設は、市民、ボランティア、防災関係機関が単独または相互に連携し、防災学習や防災訓練等を実施することで、市民や防災関係機関の防災力を高めるとともに、防災関係機関に対する理解を深めることを目的としています。</p> <p>施設建設に至った経緯について、本市は3つの自衛隊基地が市街地を囲み、主に装軌車両の戦車が頻繁に通行し、騒音や振動、土埃など生活環</p>

			<p>境の改善に対する要望が多く寄せられる中、「まちづくり構想策定支援事業」として作られた施設である。</p> <p>市民からの意見、要望については、自然災害などに対する防災体制の充実を求める声が多く災害時の体制を充実させる必要があると考えている市民が多い結果となっている。</p> <p>本市も飯塚駐屯地があり、防衛施設周辺地域の発展と貢献を目的としたまちづくり構想支援事業を創設して、周辺の水害対策や防災設備等の整備も検討してみるべきではないかと思いました。</p>
--	--	--	---



令和元年度		政務活動費											
旅行者	役職名 議員	氏名	用務	用務地	備考	東川町(14:00~16:00) 岩見沢市(13:30~15:00) 千歳市(10:00~11:30)	日当	鉄道賃		宿泊料			
								発着駅名	經由	旅程	運賃	超・特・急	料金計
		道祖満 佐藤清和 田中武春	・東川町立東川日本語学校について ・健康経営都市について ・千歳市防災学習交流センター「そなえーる」について	北海道上川郡東川町 北海道岩見沢市 北海道千歳市									
7	17	新飯塚 ~ 福岡空港				バス	3,000		930				
		福岡空港 ~ 旭川空港	羽田空港			航空機			64,440				
		旭川空港 ~ 旭川駅				バス			620				
		旭川駅 ~ 東川道草館前				バス			570				
		東川道草館前 ~ 旭川駅				バス			570				
											旭川市	13,300	
7	18	旭川駅 ~ 岩見沢駅	滝川										
		岩見沢駅 ~ 千歳駅	札幌										
		~											
7	19	千歳駅 ~ あずさ3丁目				バス	3,000		190				
		あずさ3丁目 ~ 千歳駅				バス			190				
		千歳駅 ~ 新千歳空港											
		新千歳空港 ~ 福岡空港				航空機			27,450				
		福岡空港 ~ 新飯塚				バス			930				
		~											
経回番号			計				9,000	2,370	95,890	6,350		26,600	137,840
											合計金額		

政務活動費 領収証等添付用紙

(会派(議員)名 市民クラブ)

( 調査旅費、No.1 )

(領収証等貼付箇所)

領収書

平成31年度	納付書番号 6700003837-00-00
納付者	福岡県飯塚市議会 坂平 末雄 様
視察資料代として 1名につき10,000円	
納付金額	10,000円
納入期限	令和元年 7月17日
所属	01100000 東川町 議会事務局
会計	01 一般会計
款	21 諸収入
項	04 雑入
目	05 雑入
節	01 雑入
細節	34 視察受入負担金
説明	01 視察受入負担金
上記のとおり領収致しました。	
東川町会計管理者	
東川町	
	収納済印 領収 1.7.18 東川農協

65000014140000



領収書

平成31年度	納付書番号 6700003836-00-00
納付者	福岡県飯塚市議会 瀬戸 光 様
視察資料代として 1名につき10,000円	
納付金額	10,000円
納入期限	令和元年 7月17日
所属	01100000 東川町 議会事務局
会計	01 一般会計
款	21 諸収入
項	04 雑入
目	05 雑入
節	01 雑入
細節	34 視察受入負担金
説明	01 視察受入負担金
上記のとおり領収致しました。	
東川町会計管理者	
東川町	
	収納済印 領収 1.7.18 東川農協

65000014140000




政務活動費 領収証等添付用紙

(会派(議員)名 市民クラブ)

( 調査旅費、No.2 )

(領収証等貼付箇所)

領収書

平成31年度	納付書番号 6700003835-00-00
納付者	福岡県飯塚市議会 平山 悟 様
視察資料代として 1名につき10,000円	
納付金額	10,000円
納入期限	令和元年 7月17日
所属	01100000 東川町 議会事務局
会計	01 一般会計
款	21 諸収入
項	04 雑入
目	05 雑入
節	01 雑入
細節	34 視察受入負担金
説明	01 視察受入負担金
上記のとおり領収致しました。	
東川町会計管理者	
東川町	
	収納済印 

65000014140000





政務活動費 領収証等添付用紙

(会派(議員)名 市民クラブ)

( 広報費、No.1 )

(領収証等貼付箇所)

**請 求 書**

皇 2 年 2 月 26 日

No. \_\_\_\_\_

平 山 悳 御中

下記のとおり御請求申し上げます

合計金額 ￥ 316,800 (税込)

**飯塚 AGENCY**

〒820-0104 福岡県飯塚市高倉198番地  
TEL 0948-82-1254

取引銀行 西日本シティ銀行 飯塚支店  
普通 No. 3045044

代表 八木 義久

月日	品 名	数 量	単 価	金 額			摘 要
	議員活動報告リフレット	6,000枚	24	204,000			
	A3 4C+4C コート90kg 企画、編集、印刷製本 D.M折有						
	封筒 自持A110J付 IC	6,000枚	14	84,000			
	( 鯉田地区 2,500枚 )						
	( 瀬田地区 2,500枚 )						
	( フリー 1,000枚 )						
	封筒に投入作業一式有						
	小 計			288,000			
	消 費 税			28,800			
	合 計			316,800			

政務活動費 領収証等添付用紙

(会派 (議員) 名 市民クラブ )

( 広報費、No.2 )

(領収証等貼付箇所)

領 収 証

平 山 悟 様

金額		千	百	拾	万	千	百	拾	円
			7	0	1	6	8	0	0

内 訳

現金
小切手
手形
消費税( )%

但しリーフレット&封筒印刷代にて

上記の金額正に領収致しました

令和 〇年 〇月 〇日



飯塚 AGENCY

〒820-0104 福岡県飯塚市高倉198番地  
TEL 0948-82-1254

代表 八木 義 久



訂正印若しくは社印係印なきものは無効とします

政務活動費 領収証等添付用紙

(会派(議員)名 市民クラブ)

( 広報費、No.3 )

(領収証等貼付箇所)

領収書

毎度ありがとうございます。

お客様名： 平山 悟 様  
 お客様番号： 5001607346-000001-0000000001-000001  
 住 所： 〒 820-1111  
 福岡県飯塚市勢田1951-1

料金額	十	億	千	百	十	万	千	百	十	円
				¥	1	4	5	0	0	0

収納内訳	
現金	145,000円
証紙	-
切手	-
小切手	-

別納引受  
(内訳)

<種別>	<特殊取扱>	<量目/サイズ>	<通(個)数>	<単価(円)>	<料金(円)>	<摘要>
配達地域指定		25.0g	5,000	29	145,000	
		小計			145,000	
料金計	145,000円	割引計	0円	課税計	145,000円	
				(内消費税等	13,181円)	
				非課税計	0円	お預り 現金 145,000円
				合計	145,000円	おつり 0円

上記のとおり領収しました。

〒 100-8792 日本郵便株式会社  
 東京都千代田区大手町 2-3-1  
 連絡先： 飯塚郵便局  
 電話番号： 0570-074-030  
 担当： 浦田 久伸  
 発行番号： 200310d0001  
 発行日時： 2020年 3月10日 14:58



印紙税申告納付につき麴町税務署承認済

領収日

2020.03.10

政務活動費 領収証等添付用紙

(会派 (議員) 名 市民クラブ )

( 広報費、No.4 )

(領収証等貼付箇所)

領収書

毎度ありがとうございます。

お客様名 : 平山 悟 様  
 お客様番号 : 5001607346-000001-0000000001-000001  
 住 所 : 〒 820-1111  
 福岡県飯塚市勢田1951-1

料金額	十	億	千	百	十	万	千	百	十	円
					¥	4	4	4	1	1

収納内訳	
現金	44,411円
証紙	-
切手	-
小切手	-

別納引受  
(内訳)

<種別>	<特殊取扱>	<量目/サイズ>	<通(個)数>	<単価(円)>	<料金(円)>	<摘要>
ゆうメール特別 県内		50.0g	499	89	44,411	
		小計			44,411	
料金計	44,411円	割引計	0円	課税計	44,411円	
				(内消費税等	4,037円)	
				非課税計	0円	お預り 現金 45,000円
				合計	44,411円	おつり 589円

上記のとおり領収しました。  
 〒 100-8792 日本郵便株式会社  
 東京都千代田区大手町2-3-1  
 連絡先 : 飯塚郵便局  
 電話番号 : 0570-074-030  
 担当 : 浦田 久伸  
 発行番号 : 200310d0002  
 発行日時 : 2020年 3月10日 15:01



印紙税申告納付につき麹町税務署承認済

領収日  
2020.03.10



政務活動費 領収証等添付用紙

(会派(議員)名 市民クラブ)

( 広報費、No.5 )

(領収証等貼付箇所)

請求書 (Bill)

平山 悟

様

日本郵便株式会社



平素は、格別のお引き立てに預かり、誠にありがとうございます。  
料金後納ご利用額につき、下記のとおりご請求させていただきます。  
同封の払込取扱票にて、最寄りの郵便局またはゆうちょ銀行でお振込みください。  
※ゆうちょダイレクトによるご送金はできませんのでご注意ください。ご利用明細はWEBでご参照ください。

【お問合せ先】  
伊田郵便局  
電話：0947-44-1488

ご請求番号 (Billing ID) 741220-1002448-00	ご請求額 (Charge) 2,744 円 (うち消費税相当額 249 円)	お支払期限 (Due Date) 2020年 4月 30日	発行日 (Date of Issue) 2020年 4月 6日
ご請求の内訳 (Billing Details) 2020/03/01~2020/03/31 料金後納ご利用額 2,744円			

お支払期限までにお支払いいただけない場合、その期限の翌日から年14.5%の延滞利息をお支払いいただきます。  
「犯罪による収益の移転防止に関する法律」(平成19年法律第22号)により、10万円を超える額をお支払の際には、ご利用金融機関の窓口において、お客さまご本人のお名前、ご住所、生年月日が記載された証明書類をご提示いただくことが必要となります(詳しくは最寄りの郵便局またはゆうちょ銀行にお問合せください)。

振替払込請求書 兼受領証

通常払込料金 加入者負担

00180 3 901196

日本郵便株式会社

千	百	十	万	千	百	十	円
				2	7	4	4

820-0001  
福岡県飯塚市鯉田2292-4

平山 悟 様

日 附 印  
02-04-20  
飯塚鯉田  
郵便局  
(74092)  
N94110010

この受領証は、大切に保管してください。

政務活動費 領収証等添付用紙

(会派(議員)名 市民クラブ)

( 広報費、No.6 )

(領収証等貼付箇所)

注文請書						
収入印紙		受注年月日	2020年 3月 10日			
		発注者	平山 悟 様			
		受託者	日本郵便株式会社 飯塚 郵便局長			
年 月 日付の注文書にてお申込みをいただきました件につき、下記のとおりお請けいたします。 受注条件の詳細は、当社「ロジスティクス業務利用約款」によります。						
発注者	法人名	平山 悟				
	所在地	〒 820-0001	福岡県飯塚市鯉田2292-4			
	代表者	役職	氏名	平山 悟		
荷受け・検品を行う本業務用物品 (月間又は都度単位)	名称		数量	単位	備考	
	①	ゆうメール印字作業	499	部		
	②					
	③					
	④					
	⑤					
	⑥					
	⑦					
	⑧					
本業務用物品の納入日		発送開始の 10 日前まで				
運送業務の履行		<input type="checkbox"/> ゆうパック <input checked="" type="checkbox"/> ゆうメール <input type="checkbox"/> ゆうパケット <input type="checkbox"/> その他( )				
荷役等業務の内容						
■ ラベル等の貼付 (印字なし)		ゆうメール499通				
当社で準備する梱包資材等		ゆうメール用タックシール(499通分)				
その他の条件						
委託料金	作業項目		予定数量(月)	単位	単価	金額(予定)
	ゆうメール		499	通	5 円	2,495 円
					円	0 円
					円	0 円
					円	0 円
					円	0 円
小計					2,495 円	
消費税及び地方消費税※					249 円	
合計(予定)					2,744 円	
履行場所		飯塚		郵便局		
契約期間		2020年 3月 1日		～ 2020年 3月 14日		
契約の自動更新		<input type="checkbox"/> あり		<input checked="" type="checkbox"/> なし		

※消費税又は地方消費税に係る税率が変更された場合には、変更後の税率に基づいて算出します。

※消費税及び地方消費税加算前において生じた1円未満の端数は切り捨てるものとします。

Giin  
Katsudou  
News

No.06

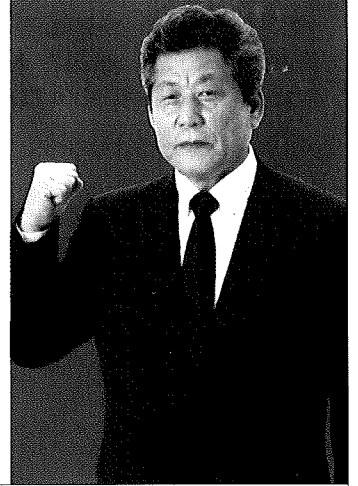
# 議員活動報告

発行責任者 / 平山 悟  
飯塚市勢田1951番地1  
TEL.(09496)2-3761

飯塚市議会議員

# ひらやま 悟

## 行動力で 時代を 変える!!



## 飯塚市議会の議員定数削減条例を提案 28人から4人削減し24人とする提案が可決

地方自治法第91条第1項の規定に基づき「飯塚市議会の議員の定数を定める条例の一部を改正する条例」(本則中28人を24人に改める。この条例の施行の日以後初めてその期日を告示される一般選挙から適用する。)を、議員提出議案(第3号)として6月20日の6月定例市議会開催日に、道祖満、瀬戸光、平山悟、田中武春、佐藤清和の5人の議員で議長に提出致しました。

7月4日の本会議で、この案件についての審議が行われた結果、議長を除く27人中、賛成21人・反対6人で可決されました。

削減に対する考えは次の通りです。

飯塚市の人口は、平成27年(2015)の国勢調査では、12万9,146人、この国勢調査の結果を基に国立社会保障、人口問題研究所の推計では、令和7年(2025)の人口は12万1,922人となり、10年間で7,224人の減少が予測されている。

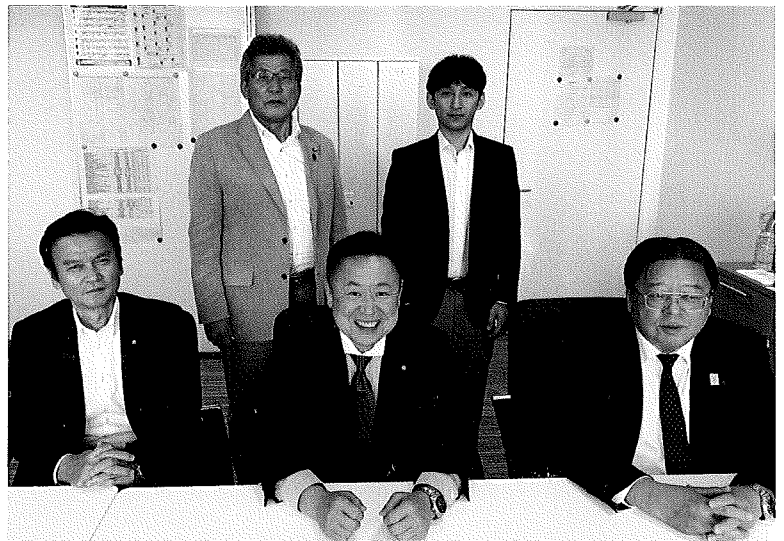
(人口が減少すれば所得税・固定資産税が減ることが予測されます。また、国からの交付金も減ります。地域の経済活動が停滞することも予測されます。)

改選後に開催された市議会の各常任委員会では、飯塚市の今後10年間の財政見通しについて説明があり、市の財政の収支バランスの調整と地方債返済に使うための基金である「財政調整基金・減債基金年度末残高」は、平成30年(2018)では162億5千万円でしたが、令和7年(2025)には92億5千万円、令和10年(2028)には69億3千万円になると予測されています。

また、通常分の特別事業分を合わせた全体の市の歳入と歳出を見た場合、今後10年間は、単年度収支は赤字が予想されています。

このように市の財政は、厳しい状況になることが予測されますので、市の「財政改革」は、市議会から取り組むことを提案致しました。

(議員1人当たり年間経費は974万6,130円・4人では年間3,898万4,520円・任期4年間では、1億5,593万8,080円の削減効果が予測されます。)



議員削減の議員提出議案については、田中議員・平山議員・佐藤議員・瀬戸議員・道祖議員の5名で提案致しました

## 反感応式信号機設置に関する要望書

### 薮野自治会の中を通る目尾交差点を、点滅信号機から普通の信号機に変えるための要望書



当該箇所は変則5差路の交差点であり、既に4基の点滅式信号機が設置してありますが、交通量が非常に多く事故が多発しており、地元住民は大変危険な思いをしております。

また、ジョイフル飯塚目尾店側の住宅地増加に伴い、当該交差点の利用頻度が高くなっていることから、既設の点滅式信号機を反感応式信号機に変更して欲しいとの声が多数上げられております。

この度、薮野自治会長、副会長が発起人で、普通の信号機に変えてもらうように、飯塚市に要望しております。

## 飯塚市が所有する山倉、綱分地区の関の山鉱業権及び土地の譲渡の議案

### 市議会が売却議案を否決 住民請願を可決

飯塚市は令和元年6月4日の経済建設委員会において、市が所有する山倉、綱分地区の鉱業権及びそれに付随する土地を有償譲渡する旨の方針が示されたが、これに反対の意志を表明すべく請願が提出されました。

しかし私は、鉱業権及びその土地を譲渡することに反対いたしました。その理由として、地域住民、地域以外の市民からも、(譲渡) 売買反対について5,162人分の署名が提出され、10月9日付で庄内支部自治会長、副会長2名の連名により、そして11月18日付で庄内地区まちづくり協議会、会長名でそれぞれ飯塚市が所有する山倉、綱分地区の鉱業権及び土地の譲渡(売買) 反対について(要望) が議長あてに提出されました。

これだけでも反対の理由としては、充分すぎるのではないかと思います。

以上のような理由から飯塚市所有の鉱業権及びその土地を譲渡することに反対いたしました。

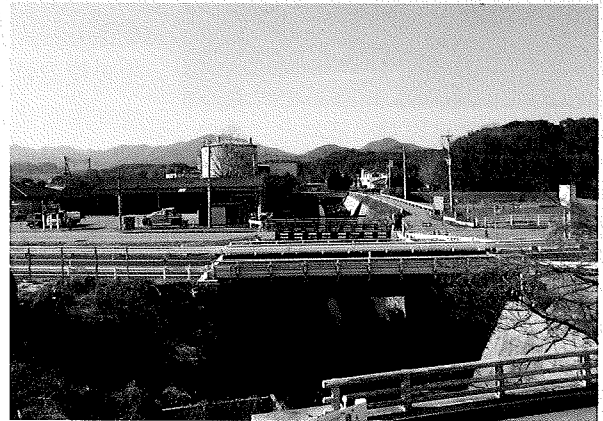
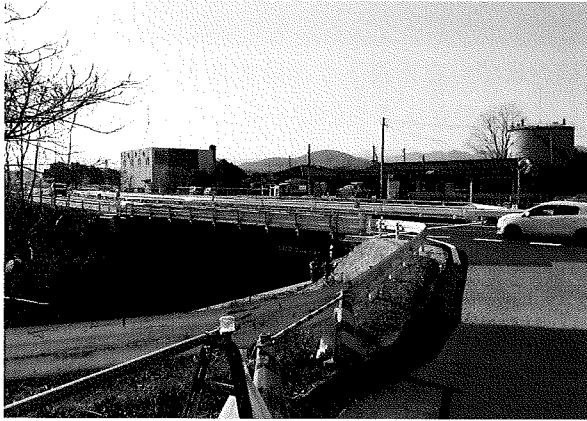
なお、関の山の鉱業権と市有地を売却する議案を、12月議会で否決しました。



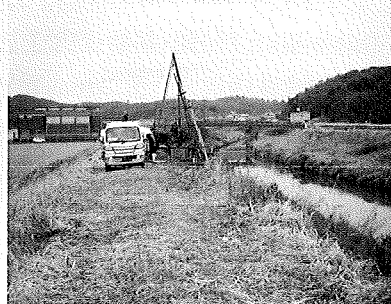
## 平成30年7月豪雨に対する復旧・復興に向けて

飯塚市における昨年の7月豪雨の被害については、颯田地区や幸袋地区の被害が甚大でありました。その他の地区においても被害が発生し、各地区より、公助の部分に対し改善要望が出されていると思います。その中において、庄司川については調整池やポンプ場施設を含めた水害対策の進捗が図れるよう、関係機関と協議を進めて実施していただきたいと思います。また庄内川は浸水対策重点地域緊急事業はもとより、これは前年度に実施できると聞いておりましたが、直方県土整備事務所が行っている飯塚市と小竹町との間の堤防のかさ上げ、それに調整池工事についても完成できていると思います。さらに、住民の命を守るため、人の目で情報を収集することも大切ですが、早目の避難情報を発信するためにも、同時に複数箇所を監視でき、夜間対応の河川監視カメラなどを増設することで、多くの情報を収集できると考えますので、河川監視カメラの整備についても強く要望します。

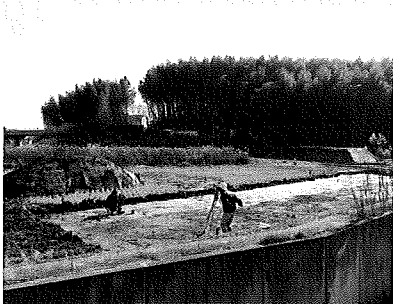
### 庄司川橋国道迂廻路設置工事



### 庄内川土質調査業務委託



### 浦田第一雨水幹線工事用道路設置工事





## 第81回 全国都市問題会議 参加



全国市長会主催の「第81回全国都市問題会議」が令和元年11月7・8日霧島市国分体育館で開催されましたのでこれに参加致しました。今回の議題は「防災とコミュニティ」でした。

### ——防災とコミュニティ——

日本が世界的に見ても災害が多い国であることは、多くの人が実感し、認識していることである。日本は、世界の活火山の約1割が存在する有数の火山国である。また、日本とその周辺地域で起きる地震は、世界で起きる全ての地震の5分の1に達し、その地震等によって発生する“TSUNAMI”は世界共通語である。そして、日本全体の年降水量は約1,700mmで、世界平均の約2倍に達し、風水害、すなわち集中豪雨、台風の来襲、豪雪等の被害を受けやすい。ここ数年においても、日本各地で大規模な自然災害が発生しているし、発生 of 切迫性が指摘されている南海トラフ巨大地震や首都直下地震、地球温暖化による気候変動が大きな影響を与える気象災害など、今

後も大きな自然災害の発生が懸念されている。「天災は忘れた頃にやってくる」という言葉があるが、「忘れぬうちにやってくる」というべきかもしれない。

こうした中、人々の災害、そして防災への関心は高まりを見せている。特に、阪神・淡路大震災や東日本大震災のような大規模災害や近年の幾多の気象災害の経験を通じて、「公助」の限界が認識されるようになった一方で、防災の原点としての住民一人ひとりによる「自助」とともに、近隣住民などの地域コミュニティによる「共助」が、再評価されるようになっている。

### ——災害とコミュニティ：地域から地域防災力強化への答えを出すために——

#### 注目されるコミュニティ防災、「共助・自助」

日本において、コミュニティやボランティアによる災害時の活動が注目されるようになってきたのは、1995年の阪神・淡路大震災以降であろう。この時を境に、「公助・共助・自助」という言葉が一般的になり、同時に「行政の限界」という認識もなされるようになった。

さらに、阪神・淡路大震災は「ボランティア元年」だといわれている。阪神・淡路大震災後、それ以前には社会福祉分野に偏りがちであったボランティア活動の領域が、量的にも質的にも拡大し、加えて1998年には特定非営利活動促進法が制定され、ボランティア活動が盛んになった。「共助・自助」の面でも、各地域で、伝統的に行われてきた防災訓練や自主防災組織の強化にとどまらず、新しいアイデアを盛り込んだ「災害図上訓練(Disaster Imagination Game: DIG)」「防災まちあるき」「防災マップ」「災害時危険箇所のチェック」「地区別防災カルテ」など、自主的な防災への取り組みが進められてきた。ただし、防災ボランティア活動の隆盛にくらべて、地域での防災の取り組みは政府レベルの制度改正をとまわず、各地域の創意工夫に委ねられてきた。こうした点では、東日本大震災後の災害対策基本法の改正によって、地区防災計画制度が導入されたことは、ある意味で「画期的なこと」と評価できよう。

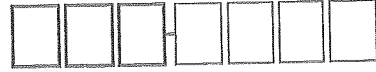
飯塚市においても、各まちづくり協議会を中心に防災組織の構築が進められていますが、災害時に強い地域づくりが必要だと感じました。

### テーマ 「良質な生活」を考える

#### 私が考える『良質な生活』とは

美しい景観、魅力いっぱいの施設、良いお店、そして充実した教育など、永く住みたくなる街に良質な生活は、築かれていくと思う。

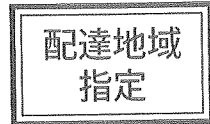
街の中心部にだけ環境が整うのでは無く、離れた郊外も含め市全体に行き届いてこそ、本当の意味で市民の皆様に『良質な生活』をおくっていただくと考え、日々活動を続けています。



穎田にお住まいの  
皆様へ

飯塚市議会議員 さとる  
**ひらやま 悟**

〒820-1111  
福岡県飯塚市勢田1951番地1  
TEL (09496)2-3761



鯉田にお住まいの  
皆様へ

飯塚市議会議員 さとる  
**ひらやま 悟**

〒820-1111  
福岡県飯塚市勢田1951番地1  
TEL (09496)2-3761





飯塚市議会議員 さとる  
**ひらやま 悟**

〒820-1111  
福岡県飯塚市勢田1951番地1  
TEL (09496)2-3761

# 承 諾 書

市民クラブに交付された政務活動費について、平山悟議員の支出額が1議員あたりの交付額を越える支出となっているが、このことについては会派内で了承したものである。

令和2年3月31日

市民クラブ 経理担当者 坂平末雄



瀬戸 光

